

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

評価年度

令和3年度

## 1 基本情報

公の施設名	相模原ギオンスタジアム(相模原麻溝公園競技場) 相模原ギオンフィールド(相模原麻溝公園第2競技場) 相模原麻溝公園スポーツ広場 相模原ギオンスポーツスクエア(相模原麻溝公園グラウンド)
指定管理者名	相模原市体育協会グループ 【構成団体】 (公財)相模原市スポーツ協会、日本体育施設(株)、(株)NTTファシリティーズ、(株)ギオン
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
施設設置条例	相模原市都市公園条例
施設の設置目的	豊かなスポーツライフの実現やスポーツを生かした地域のにぎわいの創出 (令和2年3月:相模原市スポーツ推進計画)
施設概要	<p>【競技場】 所在地:南区下溝4169 開設年月日:平成19年4月1日 公認:(公財)日本陸上競技連盟第2種 トラック:全天候型400m、9レーン 芝生フィールド:106m×71m 観覧席:メインスタンド2, 823席、バックスタンド3, 492席、芝生スタンド8, 985人 その他施設:写真判定室、放送室、記録室、会議室、電光掲示盤、夜間照明、雨天走路ほか</p> <p>【第2競技場】 所在地:南区下溝4169 開設年月日:平成26年4月1日 公認:(公財)日本陸上競技連盟第4種 トラック:全天候型400m、6レーン 人工芝フィールド:107m×75m(一部変則・投てき競技対応人工芝)</p> <p>【スポーツ広場】 所在地:南区麻溝台3254 開設年月日:平成14年4月</p> <p>【グラウンド】 所在地:南区下溝4169 開設年月日:平成29年6月</p>
施設所管課	市民局 スポーツ推進課

## 2 管理実績

項目(単位)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
【競技場】 利用者数合計(人)	220,693	195,985	181,849	237,371	253,615	77,978	155,443
【競技場】 利用料金合計(円)	8,345,457	8,862,028	12,229,922	16,732,840	20,400,894	16,077,861	26,932,684
【第2競技場】 利用者数合計(人)	50,469	48,511	39,470	42,140	35,463	22,469	31,535
【第2競技場】 利用料金合計(円)	3,792,044	4,747,528	5,276,657	5,543,988	5,403,831	3,247,293	6,494,325
【スポーツ広場】 利用件数合計(件)	966	891	843	703	657	375	431
【スポーツ広場】 使用料合計(円)	-	-	-	-	-	-	1,600,800
【グラウンド】 利用件数合計(件)	-	-	159	156	172	129	133
【グラウンド】 使用料合計(円)	-	-	363,200	307,200	308,800	206,400	224,000

### 3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<p>【評価理由】ほとんどの指標において、目標値を達成できているためS評価となった。令和2年10月から令和3年4月にかけて料金改定があり、競技場及び第2競技場の利用料金の値上げ、スポーツ広場の使用料導入が行われたが、3施設とも調整前の目標値を上回ることができた。実績値についても、令和2年度に比べすべての指標において増加しており、令和元年度の実績値の水準まで戻りつつある。引き続き、利用者が安心安全に利用できる施設運営を行っていただきたい。</p> <p>【委員会意見】ホームタウンチームの無観客試合が少なかったことや利用者が増加している中でも、クラスターなど大きな問題もなく管理運営していただき、目標値を大きく上回ることができた点について、非常に評価できる。</p>

※令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設休止の影響を考慮し、施設の開所日数や観客数の制限を踏まえ、目標値を修正した（令和2年度及び令和3年度における目標値の（ ）内の数値は修正前の目標値）

指標1	
指標名 (単位)	競技場の一般利用者数(人)
指標式と指標の説明	年間の一般利用者数(競技場の陸上個人利用)

項目 (単位)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値 (人)	31,500	32,000	37,200	38,000	38,000	24,161 (39,000)	26,384 (30,000)
実績値 (人)	37,180	39,020	33,856	24,801	34,623	22,385	32,268
達成度 (%)	118.0%	121.9%	91.0%	65.3%	91.1%	92.6%	122.3%

指標2	
指標名 (単位)	競技場の来場者数(人)
指標式と指標の説明	年間の来場者数(一般利用者数を除く)

項目 (単位)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値 (人)	165,000	170,000	186,000	186,000	186,000	71,293 (190,000)	85,018 (152,000)
実績値 (人)	183,513	156,965	147,993	212,570	218,992	55,593	123,175
達成度 (%)	111.2%	92.3%	79.6%	114.3%	117.7%	78.0%	144.9%

指標3	
指標名 (単位)	第2競技場の一般利用者数(人)
指標式と指標の説明	年間の一般利用者数(第2競技場の陸上個人利用)

項目 (単位)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値 (人)	4,500	4,500	6,000	6,000	6,000	3,486 (6,000)	3,126 (4,800)
実績値 (人)	5,095	4,184	6,598	7,344	5,221	4,213	4,971
達成度 (%)	113.2%	93.0%	110.0%	122.4%	87.0%	120.9%	159.0%

指標4							
指標名(単位)	第2競技場の専用利用件数(件)						
指標式と指標の説明	年間の専用利用件数(第2競技場)						
項目(単位)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値(件)	800	800	910	950	750	538 (750)	385 (450)
実績値(件)	903	958	508	439	469	311	448
達成度(%)	112.9%	119.8%	55.8%	46.2%	62.5%	57.8%	116.4%

指標5							
指標名(単位)	スポーツ広場の利用件数(件)						
指標式と指標の説明	年間の利用件数(スポーツ広場)						
項目(単位)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値(件)	1,000	1,000	1,000	1,000	900	583 (900)	282 (310)
実績値(件)	966	891	843	703	657	375	431
達成度(%)	96.6%	89.1%	84.3%	70.3%	73.0%	64.3%	152.8%

指標6							
指標名(単位)	グラウンドの利用件数(件)						
指標式と指標の説明	年間の利用件数(グラウンド)						
項目(単位)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値(件)	-	-	280	200	200	158 (200)	136 (180)
実績値(件)	-	-	159	156	172	129	133
達成度(%)	-	-	56.8%	78.0%	86.0%	81.6%	97.8%

#### 4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	<p>【評価理由】コロナ禍における自主事業の開催となったが、感染拡大防止対策の徹底や参加者へのきめ細やかな事前連絡等により、比較的安定した参加率を維持した点を評価する。また、健康づくりを目的としたものから競技力向上を目的としたものまで幅広く対象者を捉えた事業を展開しており、継続していただきたい。</p> <p>【委員会意見】 計画に対して、実施した事業数が多いこと及び参加率が多い事業が多数あることは評価できる。天然芝を競技以外で開放する事業についても、非常に評価できる。今後も引き続き工夫して継続してほしい。</p>

#### 市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価

#### 企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価

#### 自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
相模原マンスリーナイター公認記録会	6月～11月 月1回 (8/6～9/30のコロナ休止期間を除く)	夜間照明を利用し、公認記録会を定期的に行う事により陸上競技の普及啓発及び競技力向上を図る。全4回実施し、延べ493人が参加。	◎
ナイトヨガ	7月5日 7月29日	夜間照明を利用し、開放感のある屋外の芝生の上で、心身のリラックス・リフレッシュを目的としたヨガを行う。全2回実施し、延べ76人が参加。	◎
いきいきウォーキング	4月～3月 (8/6～9/30のコロナ休止期間を除く)	健康維持、向上のため正しい姿勢や効果的なウォーキング指導を行う。全32回実施し、延べ956人が参加。	◎
プリザーブドフラワー	5月～3月 (8/6～9/30のコロナ休止期間を除く)	会議室を有効活用した文科系の教室で、花に保存液と着色料を吸わせて乾燥させたドライフラワーに近いものを使い、季節を問わず飾ることのできるものを作成する教室。全15回実施し、延べ219人が参加。	◎
初日の出イベント	1月1日	毎年恒例行事として競技場のメインスタンドを開放し、初日の出を見てもらイベント。550人が参加。	◎

## 5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	<p>【評価理由】アンケートの実施に関して積極的に取り組み、昨年度より3倍近い回答数を集めたことから利用者の声を大事にする姿勢がうかがえる。結果としても、実績値が目標値を大きく上回っており評価する。しかし、新型コロナウイルス感染症による利用制限等の原因から不満につながる背景があったとはいえ、教室参加者から意見が寄せられているため、改善に向け日頃から丁寧な対応を心掛け、より良い運営になるよう取り組んでいただきたい。</p> <p>【委員会意見】 高い水準で利用者満足度を維持している点については、指定管理者の努力が大きいと考えているため非常に評価できる。</p>

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	利用状況に鑑み、各種大会が開催される夏から秋にかけての第1期と、マラソン・ラグビーなどの大会が開催される冬場を第2期とし、利用者・観戦者などからアンケート形式により意見収集を行う。サンプル数:962件
目標値の基準	指定管理第2期の最終年度である平成28年度利用者アンケート集計を基にし、すべての施設において、「満足」「やや満足」の回答をいただいた割合の平均値を求め、目標値の基準とした。なお、令和2年モニタリング時にいただいたアドバイスを参考に令和2年度の設定値を変更した。

項目（単位）	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値（%）	-	-	90	90	90	85	90
実績値（%）	-	-	94	92	94	98	98
達成度（%）	-	-	104.4%	102.2%	104.4%	115.3%	108.9%

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
提案箱	通年	来場者が感じたことや施設に対する御意見などを自由に提案できることを目的に、事務所からの視界に入らない場所に受付箱を設置し、来場者が気軽に提案できるよう工夫している。

## 6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
<b>S</b>	<p>【評価理由】新型コロナウイルス感染症による影響が残り自主事業収支では想定よりも大幅な減収となっているが、本体事業収支も含め全てにおいて黒字となったことを評価する。黒字分については、今後も利用者の満足度向上に寄与すべく、充実した還元事業の実施にご尽力いただきたい。</p> <p>【委員会意見】 代表団体であるスポーツ協会は赤字であるが、公益事業の赤字が大きく影響している。赤字額もそれほど大きくなく、正味財産から見れば、すぐに大きな問題にはならないと思われる。構成団体3社は経営は安定しており、投機的な投資もなく、借入金等も資産規模から適正な範囲と思われ、全く問題ない。</p> <p>以上のことから「団体本体の経営状況について特段の問題はない。」と評価できる。 施設収支については、黒字となっているので、今後も引き続き利益還元について期待したい。</p>

施設の収支概要		※直近3年間について記載		
		(千円)		
項目		令和元年度	令和2年度	令和3年度
収入 (a)		142,667	160,541	159,153
	指定管理料	116,553	115,528	111,981
	利用料金収入	26,114	19,532	35,252
	その他の収入	0	25,481	11,920
支出 (b)		147,263	152,590	155,404
	人件費	55,902	58,176	60,475
	本社管理経費	0	0	0
	その他の支出	91,361	94,414	94,929
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)		-4,596	7,951	3,749
自主事業収入 (d)		25,473	10,729	18,095
自主事業支出 (e)		19,396	12,798	17,192
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)		6,077	-2,069	903
全体収支 【(c)+(f)】		1,481	5,882	4,652
備考	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策として行われた、閉鎖期間及び人数制限については、短縮及び緩和され、陸上個人利用及び各種専用利用については制限前の様な状況に戻つつあるが、観客を入れる事業については入場制限する等影響も残っており、来場者数の減につながっている。また、来場者数の減により昨年度に引き続き自動販売機による収益に大きな影響がでている。</p>			
団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。			

## 7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング、現地確認により検査を実施
実施時期	令和4年2月16日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	
有	競技場天然芝の管理について、一般市民の利用も多々ある中、4つのホームタウンチームの試合会場として高いクオリティを維持し続け、「する」「観る」「支える」スポーツの振興に寄与したことから加点するもの。	

## 8 指定管理者の自己評価

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う施設閉鎖があったものの、期間としては短かったこともあり陸上個人利用及び各種専用利用による収入面では令和2年度に比べ増収することが出来た。しかし、各種大会で無観客試合になるなど来場者数には大きな影響を及ぼすこととなった。

自主事業においては競技者だけではなく一般の方々にも競技場へ足を運んでいただけるよう市民ニーズなどを的確に捉え、様々な教室を開催し活気あふれる競技場づくりに努力してきた。

公園施設としては、ジョギングやウォーキング、散歩、休憩が出来るようオープンスペースの安全安心な施設開放について努め、競技場及び第2競技場が専用利用で利用できない際にも多くの方にご利用いただけた。

全体の収支としては、前年度までの実績に伴う減収に対する協力金やコロナ対策用品に対する補助金により収支はプラスとなった。

## 9 所管課意見

コロナ禍において様々な制限が設けられる中でも、工夫して積極的に自主事業を実施している点について評価したい。利用者の満足度、収支状況、管理業務の履行状況から見ても、利用者の快適なスポーツ活動の場の提供に資することができており、指定管理期間中、2年弱にわたり新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、適切な管理運営がなされていると言える。

## 10 選考委員会意見

レベルの高い競技利用だけでなく、ギオンスタジアムは「みるスポーツ」の側面もあり、競技以外にも多くの活用方法がある。指定管理者において、文化事業の実施などよく工夫し効率的な活用していると感じる。今後も、より市民への周知の方法を工夫し、施設の活性化につなげてほしい。

総合評価 (自動判定)

S

(90/100)

